



令和4年 4月発行

中濃県事務所 振興防災課 振興防災係

家庭教育担当:末松

〒501-3756 美濃市生櫛 1612-2

TEL: 0575-33-4011 (内線210)

FAX: 0575-35-1492

E-mail : suematsu-keiko@pref.gifu.lg.jp

かなえママ

きょーくん

ありがとうございました 家庭教育学級リーダー研修会

令和4年度の美濃地区家庭教育学級リーダー研修会が終了しました。美濃地区では参加者の負担軽減のため、市の家庭教育学級説明会と県のリーダー研修会を合同で実施しています。今回も3市それぞれが市の特徴を生かした研修会をもつことができました。その様子を一部ご紹介します。お忙しい中ご参加いただき、ありがとうございました。

郡上市

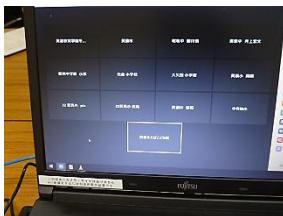


4/19 10:00～(乳幼保こ) 14:00～(小中)
大和庁舎よりオンライン開催

郡上市では、手づくりのペープサートを使った市の説明動画を作成され、当日、その動画を流されました。動画は「郡上小学校」の役員と担任の先生、そして行政の担当者が集まって今年度の計画を立てる、といった内容で、柔らかい郡上弁を交えた説明は温かく、大変分かりやすいものでした。

市の説明の後、県の方針や昨年度の美濃地区での実践紹介を行い、その後、保護者役員と担当職員とで、今年度の計画について打ち合わせの時間をもっていました。

美濃市



4/21 15:00～(乳幼保こ・小中)
防災中央コミュニティセンターよりオンライン開催

美濃市は、学校や園の数が少なく小回りが利くという特徴を生かし、研修後、オンラインで参加者の全体交流を行いました。参加された学校や園から今年度の計画などについて話していただき、お互いに情報を交換しました。

実際に他校・園と交流することで、家庭教育学級の具体的な活動やアイデアについてイメージをもつことができました。「今日の発表を参考に、今年度は新しい活動に挑戦したい」というご意見も聞かれました。

関市

4/27 10:00～(乳幼保こ) 15:00～(小中)
わかくさ・プラザよりオンライン開催



県や地区の説明を受け、関市はプレゼンを使い、家庭教育学級の在り方や手続きについて説明されました。今年度は資料や説明内容を精選し、園や学校の担当者の負担が減るように配慮されました。

園や学校で今年度の計画の立案や見直しを行った後、小中学校の部では、4校から今年度の具体的な計画について発表していただきました。「昨年度は中止にしなければならなかったこともあったが、今年度はぜひ子どもたちのためになる活動がしたい」と話してくださった役員さんの言葉が印象的でした。

*アンケート結果については、次号でお知らせします。

☆家庭教育学級運営でお困りの際は、いつでもお気軽にご連絡ください！

オンデマンド配信中です！！



リーダー研修会当日にご覧いただいた動画や、ご紹介した八百津町立和知小学校の「話そう！語ろう！わが家の約束」動画は、以下の QR コードから読み込んでいただけます。今年度の家庭教育学級にぜひお役立てください。



<https://youtu.be/DEnxvVIGk0Q>

「みんなで家庭教育！」
(岐阜県環境生活政策課)



<https://youtu.be/565Ehwz1CDs>

「約束運動、やってみよう！」
(八百津町立和知小学校)

家庭教育動画 YouTube でご覧になれます！

リーダー研修会でご紹介したように、岐阜県では、家庭教育学級や行事の待ち時間等に使用いただける家庭教育動画を作成しました。どれもチラシの QR コードからご覧いただけ、自由にお使いいただけます。詳しくは添付のチラシをご覧ください！



願いにあふれた開級式

関市立上之保小学校

【講演会型】



上之保小学校では、開級式・閉級式で、校長先生の講話を聞く時間を位置付けておいでです。今年度は4月16日に開級式が行われました。その様子をお伝えします。



◇テーマ：「今だからわかる子育ての正解」

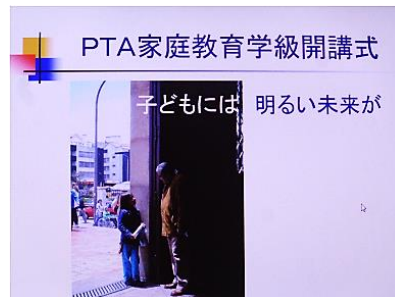
*コロンビアの日本人学校に勤務しておられた経験から、その時のエピソードについて、ご自分で撮られた写真を紹介しながら話されました。

- コロンビアの紹介（環境や文化など）。
- 子育ての正解は「ありません」。
- 環境が違えば子育ての仕方も違う。親が環境を整え過ぎないように。
- 水を与えるのではなく、井戸の掘り方を教えること。子育ても同じ。
- もっと子育てを楽しみましょう！

◇願いや配慮されたこと



- 新しく赴任された校長先生の人柄や願いについて、知っていただく機会としたい。
- 保護者の方に気軽に話を聞いていただける場にしたい。
- 今年度のテーマは「楽しむ」こと。子育てを楽しんでほしい。



真剣に耳を傾けられる
保護者の皆さん



◇取材を終えて

当日の出席率は100%、校長先生の願いがストレートに伝わった開級式になったそうです。「今年度は、家庭教育学級で、親子で取り組める体験的な活動を多く取り入れたい、できれば子どもたちに本物に触れさせる機会をもちたい」と校長先生は話しておられました。取材を通して、学校と家庭、地域が手を携えて、温かく子どもたちを育てておいでの様子がよく伝わってきました。